

ブダペストの4区

ネープスイゲット / 「蚊の島」 の歩き方

正式名は 「ネープスイゲット」 (Népsziget) ですが、
「蚊の島」と呼ぶ人もいます。

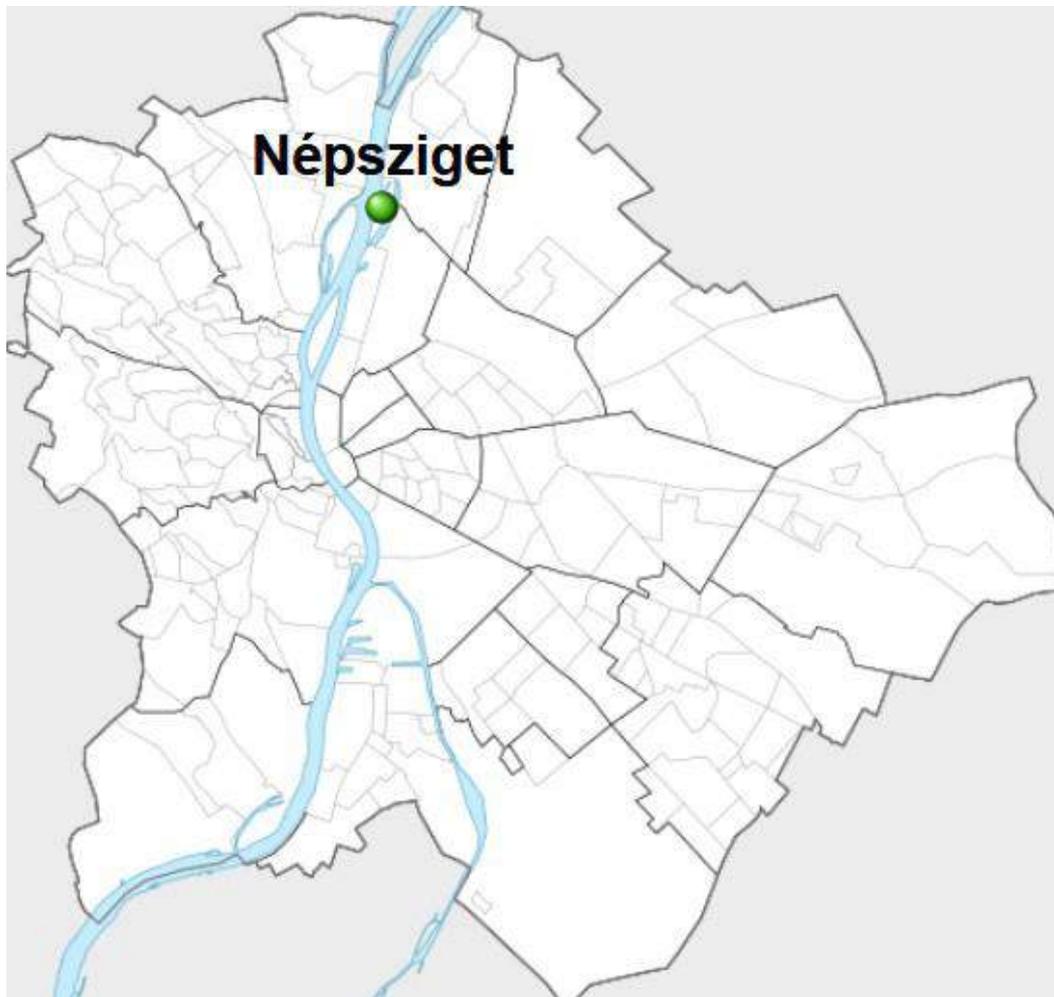
長さは2キロメートルぐらいです。もとはドナウ川の島だったけど、今は半島になっています。

「ウーイペシュトの電車橋」でウーイペシュトとつながっています。

ウーイペシュトの船工場がここに 있습니다。

1830年にウーイペシュトとつながって、半島になりました。

1896年にウーイペシュトの電車橋ができました。



歴史

1695年9月のペストの国境通過のデータによると、ネープスイゲットはサバン島と呼ばれていました。

18～19世紀の地図ではペストアイランドと呼ばれています。
口語は後に「蚊の島」として知られていました。

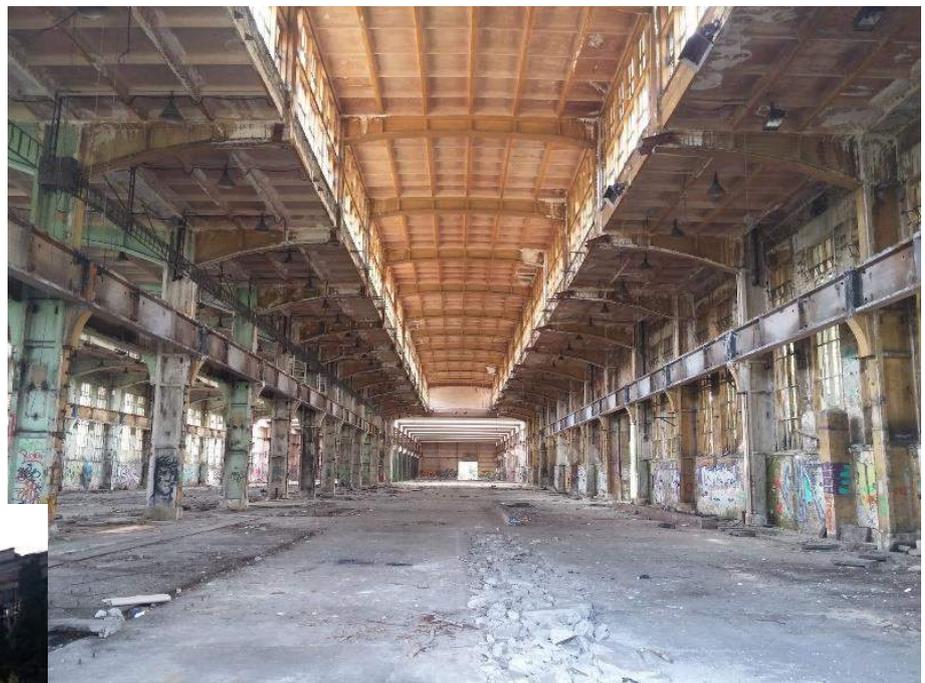
もともとは、ペストとラーコシュパロタの国境にあるドナウ川の島で、1830年代にウーイペシュトのジリップストリートを通じて細い土地でウーイペシュトに接続され、半島になりました。

分離されたウーイペシュト湾に冬の港が設立され、ペストとフィウメイ造船所のバーツイストリートのサイトが海岸に建設されました。

北には、現在は半島でもあるパロタ島からそれを隔てる狭い溝があります。

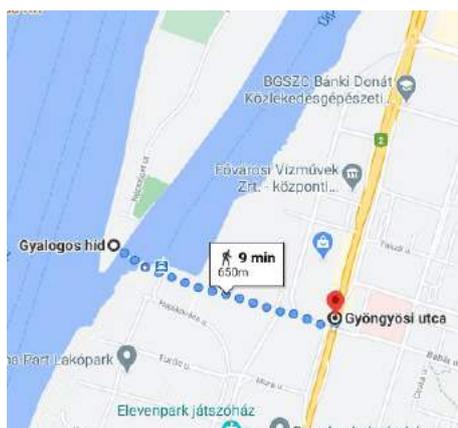
ガンツダヌビウス船とクレーン工場は、ネープスイゲットの保護された東の湾に定住しました。

ウーイペシュト鉄道橋は1896年に建設され、半島とドナウ川の2つの河岸の間の重要な接続を提供しました。



(5)

歩き方



地下鉄3号線のGyöngyösi utca駅からDuna Plázaに向かって、9分ぐらい歩くと、歩道橋があります。それを渡ると着きます。

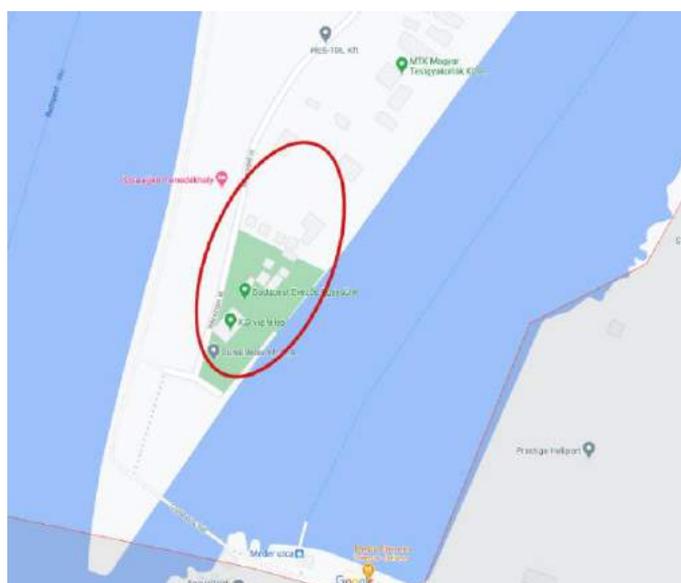


歩道橋からの景色はとてもきれいです。(1)

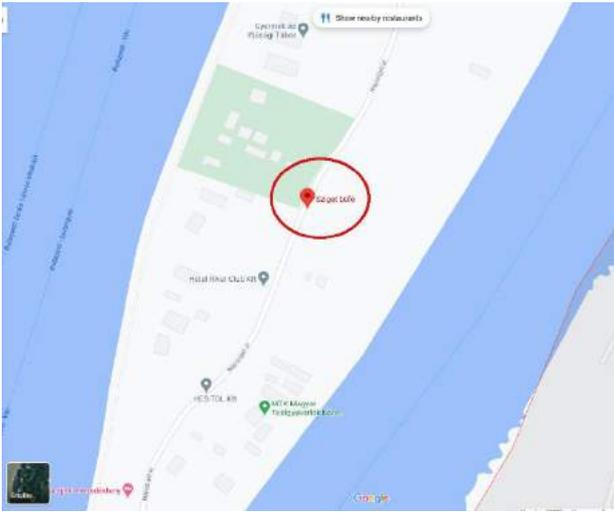


橋を渡って、右へ行くとボート協会があります。ここでドラゴン船を漕ぐことができます。
(ただし、予約をしなければなりません) (3)

<http://www.evezz.hu/>



この近くに食べ物やビールがおいしい屋外パブがあります。(4)

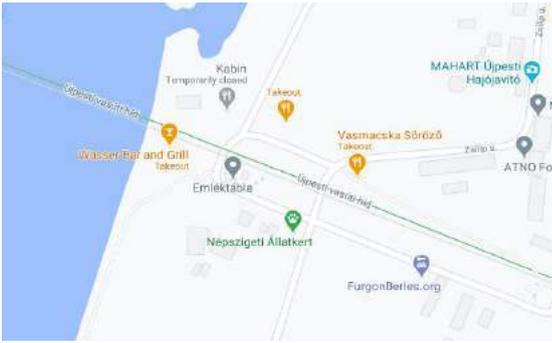


「スイゲットバフェー」(Szigetbüfé)という店です。
普通に午前11時から午後10時まで開いていますが、冬なら開いていません。
魚と桜ビールがお勧めします。とてもおいしいコンビネーションです。

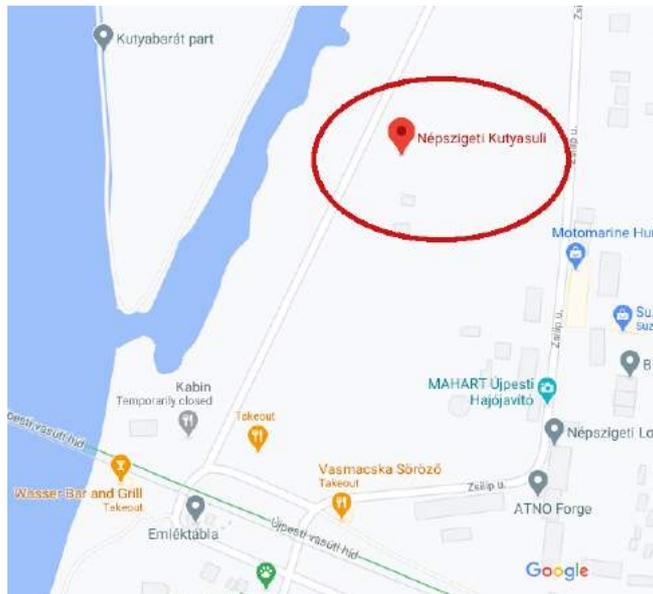
電車橋の近くには、ヤギ牧場があります。ヤギたちに餌をやることができます。(6)



ヤギ牧場の近くの電車橋の下にも色々なパブがあります。(7)



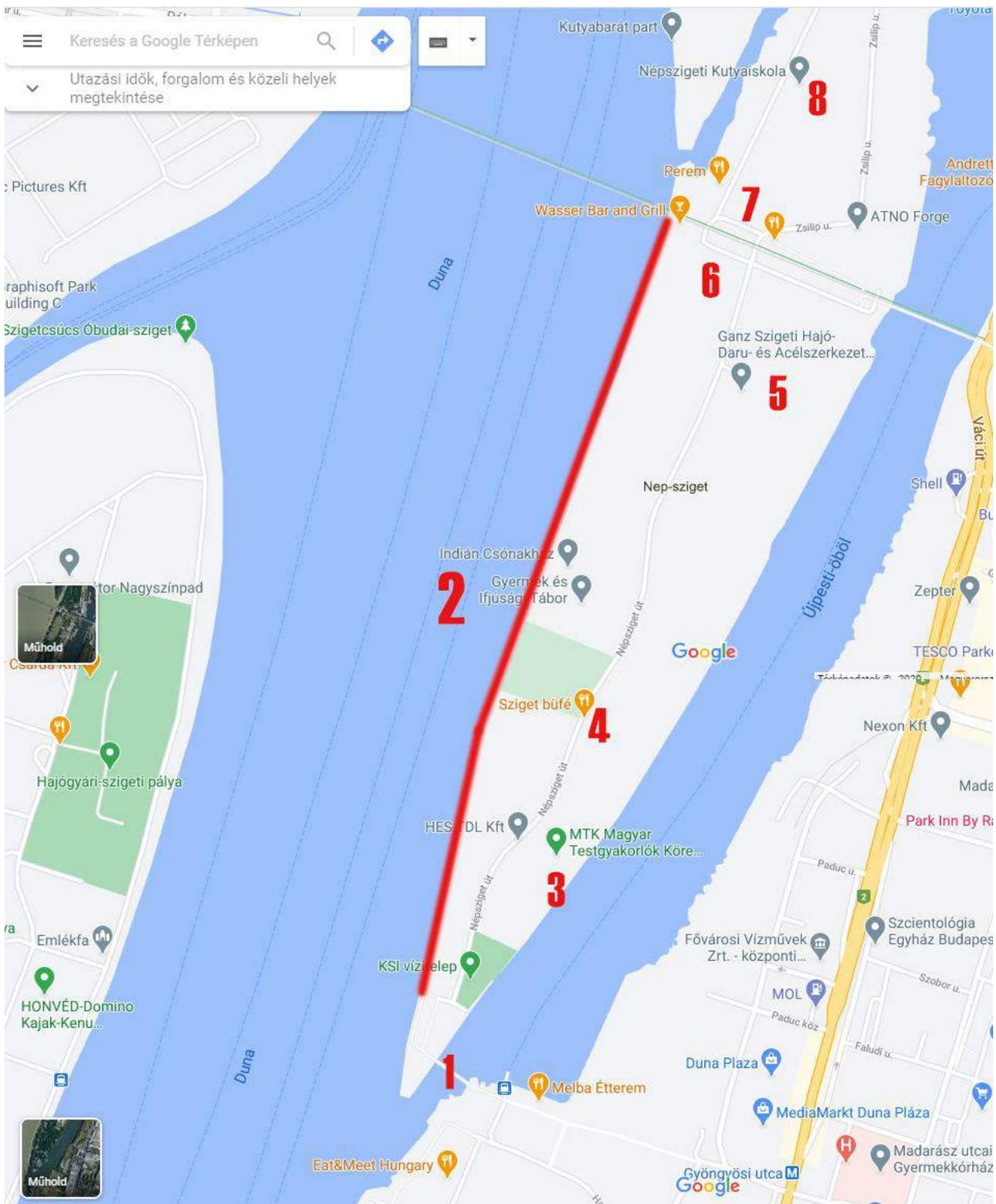
パブをすぎると、犬の学校で犬が遊んだり、練習したりしているのが見えます。(8)



ネープセイゲットは小さな島ですけど、静かな、景色が美しいところです。







蚊の島と呼ばれていますが、蚊の数はあまり多くありません。

是非、ネープスイゲトを探検してみてください！